

# ふしょうっこ日記

令和7年7月15日

## 「ワックスがけ・租税教室」

右の写真は、昨日の放課後の廊下の様子です。教室の机等、動かせるものを全て廊下に出しました。そして、子供たちの下校後に、教職員で教室の床のワックスがけをしました。ワックスがけをすると、汚れや菌が床にたまりにくくなったり、床材の劣化を防いだりすることができます。子供たちが帰った下学年の教室からワックスがけをしている



と、6年生の子供たちが「ありがとうございます」と言いながら帰って行きました。床につやが出てすっきりすると同時に、私たち教職員の気持ちもすっきりしました。

今日は、大津財務事務所と大津税務署の方々に、6年生で租税教室を実施していただきました。財務省と税務署の仕事について紹介していただいた後に、税金についての学習をしました。税金の使われ方や国の歳入や歳出について教えていただきました。そして、私たちの15年後、25年後、70年後の世界を想像し、「税金がどのように使われていたら嬉しいか」ということについて考えました。「タケコプターを税金を使って開発する」

「国の借金がなくなっている」「筆箱を買えば一部は税金、残りは会社の利益とする等、税金は全て共通にする」と活発に話し合いが行われました。税金について、国に任せっきりにするのではなく、皆で考えていくことが大事だと教えて



いただきました。主体的に社会に参画する大人になってほしいと思います。

